

Recherche 00022 マーメイドスカート仕様書

布帛用

パターンパーツ数 4

左脇あき(コンシールファスナー)有り

右脇シームポケット有り

～付属品～

伸び止めテープ

コンシールファスナー

接着インサイドベルト(3 cm巾)もしくは接着芯

ウエストゴム(2.5 cm巾)

ホック

サイズ	70	80	90	100	110	120	130	
丈	25	27.5	30	34	37.5	40.5	45	
ウエスト	45	48	50	52.5	55	57.5	60	
ヒップ	51	54	57	62	66	70	74	
ファスナー	9	10	11	12	12	13	14	
用尺	90 cm巾	54	58	62	95	100	110	118
	110 cm巾	54	58	62	70	80	86	94

- 裁断前に必ず地直しを行ってください。
- コンシールファスナーはファスナーあき寸より3～5 cm以上長いものを用意してください。
- わかりやすくする為、画像のサンプルは寸法や糸の色を変えてあります。全体のバランス等、実際のものとは異なりますのでご注意ください。

オリジナルパターン・仕様書の著作権・販売権は Recherche が所有しています。
いかなる理由であっても、オリジナルパターン・仕様書の無断転用・複写・流用及び転売はご遠慮ください。

■ 用語

CF(センターフロント).....前中心

CB(センターバック).....後中心

SL(ショルダーライン).....肩線

AH(アームホール).....袖ぐり

SNP(ショルダーネックポイント).....肩線の衿側

空ロック.....布端処理等に用いる、縫い合わせをしないロック

コバステッチ.....1~2 mmの端ミシン

■ 裁断前に必ず地直しを行ってください。

■ 普通厚の生地の使用を想定しています。(厚手の生地を使用すると小さめの仕上がりになります。)

パターンには芯を貼る位置やステッチの巾等の指示が書いてありますので、本仕様書と共に確認しながら作業を進めてください。

ファスナー付け詳細は「コンシールファスナー B」を参考にしてください。

ポケット付け詳細は「シームポケット」を参考にしてください。

----- 作り方 -----

裁断

地の目線を確認し、生地の方に注意しながら裁断します。

脇パーツは右脇用 2 枚・左脇用 2 枚を裁断します。

～注意～ 生地はそれぞれ反転させて裁断します。

ポケットの袋布にスレキを使う場合は前身頃側に使用します。(後身頃側は共布)

ノッチ(合印)を入れます

※ ノッチ(合印)とは、縫い代に 0.3 cm 程度の切り込みを入れることです。

※ ノッチを深く入れすぎるとほつれやすくなりますので注意します。

※ 各所縫い合わせの時はこのノッチどうしを合わせます。

伸び止めテープを貼ります

スカート右脇のポケット口の縫い代部分に 10~15 mm 巾の伸び止めテープを貼ります。

※ ポケット口止まりより両端各 1.5 cm 長く貼り、ポケット口止まりにチャコペン等で印を入れます。

空ロックをかけます

3 mm 切り落としながら 5 mm 巾の空ロックをウエストベルト上側(※完成時にウエストベルト裏側になる方)にかけます。

スカートパーツをはぎ合わせます

「スカート中央」2枚を中表に重ね CF の出来上がり線を直線ミシンで縫い合わせます。

※ ノッチを確認し、CF 側を縫い合わせます。



縫い合わせた「中央パーツの左右の端」と「左右脇パーツ」を出来上がり線で縫い合わせます。

後スカート分も同様にはぎ合わせます。

縫い代をアイロンで割ります。

空ロックをかけます



3 mm切り落としながら 5 mm巾の空ロックを「全てのはぎの縫い代」にかけます。

※ 裾とウエストには空ロックをかけません。

ファスナー付け ※あき止りより3~5 cm以上長いファスナーを用意します

ファスナー付け詳細は Recherche サイトの仕様書「コンシールファスナー B」を参考にしてください。

ポケット

ポケット付け詳細は Recherche サイトの仕様書「シームポケット」を参考にしてください。

※ポケットを付けない場合は「前・後スカートの右脇」を直線ミシンで縫い合わせます。

ポケットの袋布にスレキを使う場合は前身頃側に使用します。(後身頃側は共布)

ウエストベルト

「スカート」と「ウエストベルト」を中表に重ね、ノッチを合わせながら出来上がり線を直線ミシンで縫い合わせます。



※ ウエストベルトの持ち出しの部分は縫いません。(ファスナー線まで)



ウエストベルトを上げたところ



接着インサイドベルトをウエストベルトの「持ち出し部分」と「前ウエスト」にアイロンで接着します。(※接着芯でも可)

※ インサイドベルトの下端はスカートとウエストベルトを縫い合わせたミシン目に合わせます。

※縫い代には貼りません。



希望のウエストサイズになる様、ゴムの長さを調節します。

インサイドベルトの上にゴムを 1.0~1.5 cm重ね、端をミシンでたたきます。

※ 2本でもNでもかまいません。

※ 表にミシン目が出るので糸の色等を考慮してください。



反対の端もミシンでたたきます。

※ アジャスターゴムを仕様する場合は脇線近くにゴム替え口を作ってください。



ウエストベルトの持ち出し部分を画像のような形状で
中表に折ります。



出来上がり線で縫い合わせます。



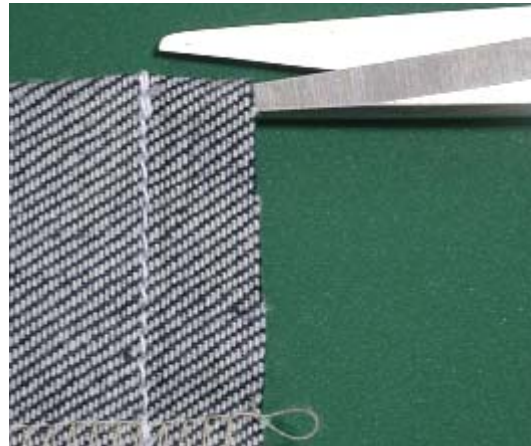
縫い目の手前まで切り込みを入れます。



反対側(前ウエスト)の端を
画像のような形状で中表に
折ります。



出来上がり線で縫い合わせます。



縫い目の手前まで切り込みを入れます。



ウエストベルトを表に反し、ウエストベルトの全周に表からコバステッチをかけます。



裏から見たところ

持ち出し部分から身頃へかけての縫い代の流れは画像を参照してください。

※ステッチを目立たせたくない場合は持ち出し部分のみコバステッチをかけ、それ以外はスカート側に落としミシンをかけます。

裾始末

裾の縫い代を斜めに切り落とします。



※ スカート8枚全部の裾の縫い代を斜めに切り落とします。



3 mm切り落としながら5 mm巾の空ロックを「裾」にかけます。

※ 作動送り機能がある場合は縮めながらロックをかけます。

出来上がり線をアイロンで折り、ステッチをかけます。

留め具

ウエストベルトにホックやボタン(ボタンホール)等の留め具を付けます。

完成